

## ～ 令和7年度 第3回 研修報告～

日 時：令和7年10月18日(土) 9時30分～11時30分

場 所：四日市市三浜文化会館 3階 会議室G

テ ー マ：「ケアマネ災害への備え  
[高齢者の被災のイメージを学び日常業務の中へ](Ver.2.1)」

講 師：ケアマネ減災勉強会“そなえ”

参加者：35名(会員:32名 非会員:3名)

主 催：一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三泗支部



今回の研修会では、「ケアマネ減災勉強会“そなえ”」の皆さんが作成された様々な事例をもとに、研修会を開催しました。  
この研修会では、被災時に高齢者が受ける困難な状況をイメージし、事前の「そなえ」について考え日常の業務の中に取り入れていくことを目的としました。

事例は7事例検討を行い、1事例7分間で「気づいたこと」や「事前のそなえ」について検討して頂きました。短時間でケースの読み込み、状況把握や判断をしなければならず、参加者の皆さんには約50分の間、集中して取り組んで頂きました。その後、各グループで話し合われた内容を発表して頂きました。発表の中で、「災害時は、適切な情報を取る事が難しい。」といった意見もありましたので、当日ケアマネジャーの取り組みを見学に来て頂いた危機管理室より、市のホームページにある「四日市市防災情報」について説明をして頂きました。大切な事は、1人1人が日頃から“そなえ”を行い、万が一災害に遭った際にはまず自分自身の身の安全を確保する事であると強調されていました。災害対策についてはまだまだ課題が残されていますが、平時から災害をイメージし、事業所内、利用者・家族と話をしておくことが大切であると感じました。  
今後もケアマネジャー同士が連携を図れるよう、このような機会が設けられると良いと思います。

